なごみ通信

JA鹿児島みらいのキャラクター誕生 名前は「みいちゃん」

桜島小みかん畑にて、大事に育ててくれた生産者の想いから生まれました。
鹿児島の農業へ貢献し生産者への恩返しをすることが目標です。

誕生日	平成30年3月1日	好きな色	オレンジ
身長	10㎝	好きな食べ物	小みかんキャンディー
体重	50g	好きな飲み物	小みかんサイダー

JA鹿児島みらい公式アカウント @rjp1931r
LINE@ はじめました。

ＪＡのイベントやキャンペーンなどお得な情報をお届けします。
「友だち追加」からID検索またはQRコードで登録してください。

いちごさんの暮らし上手日記

文・イラスト／前田 陽子

PRESENT 10名様

アグリタウン小山田から野菜詰め合せセットを10名様にプレゼントします！

応募締切は、平成31年2月12日(火)まで

官製はがき、または下記の専用応募用紙に郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、性別、電話番号、e-mailアドレス等のご記入、アンケートにお答えいただきご応募ください。

※専用応募用紙を切り取り62円切手を貼って投函してください。また、切手を貼らずに、お近くの当JA各支店窓口へお持ち頂いても構いません。応募締め切りは平成31年2月12日（火）消印有効となっております。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ご注意　ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品発送・アンケート統計以外の目的で使用することはございません。また、お送りいただいた応募ハガキは、責任を持って速やかに適切な方法で処分いたします。

バイオ式生ゴミ処理機　ダンボールコンポスター【ポイット丸】

「ポイット丸」って聞いた事がありますか?
当JAではダンボール箱を使って食品残さから自家製堆肥を作る基材をワンコイン（500円税込）で販売しています。2010年から販売をスタートして県内外で2千個以上のポイット丸が一般家庭や学校などで活用されています。
また、エコスイーツの原料となる野菜作りにも自家製堆肥を使用しています。

ワンコイン(500円)でコンポスターライフ始めませんか!

経営企画部　経営企画課　☎208-2500

キリトリ

お手数ですが62円切手をお貼りください

郵便はがき
892-0817

鹿児島県鹿児島市小川町27番17号
JA鹿児島みらい
nagomi 読者アンケート係行

電話 099-239-9300
FAX 099-239-9320

お名前（フリガナ）　年齢　歳　□男　□女　□既婚
ご住所　〒
お電話番号　（　　）
ご職業　□会社員（業種：　　）□主婦　□公務員　□学生　□自営業　□農家　□その他
e-mailアドレス

編集後記

アグリタウン小山田で軟弱野菜作りに真剣に取り組んでいる男気満載の7名の生産農家さんに会いました。ちょっと強面な農家さんも野菜作りの話になると目を輝かせて野菜作りへの熱い思いを惜しげも無く話している姿に感動しました。

日々農作業に取り組んでいる生産農家さんの栽培風景や野菜作りへのこだわりなどを一人でも多くの方に知ってもらえたらいいなーと思います。

今年の冬は農業や生産農家さんを身近に感じながらアグリタウン小山田産の野菜をお腹いっぱい味わってください。

mirai子

JA 鹿児島みらい
〒892-0817 鹿児島市小川町27番17号
☎ 099-239-9300　FAX 099-239-9320
https://ja-kagoshimamirai.or.jp

野菜づくりのプロを訪ね農業のまちへ

アグリタウン小山田present's

旬感野菜

Farmer's Challenge

心と暮らしに幸せのおすそわけ

nagomi

vol.2
2018 WINTER

旬感野菜

アグリタウン小山田present's

Farmer's Challenge

鹿児島市の北西、小山田町に広がるアグリタウン小山田は「農業の町」をイメージして平成12年から運営されてきた、硬質プラスチックハウスが並ぶ農業団地です。
今回はこの地で小松菜、水菜、ほうれん草、チンゲン菜、春菊といった軟弱野菜の栽培に勤しむエネルギッシュな7人の生産者にお話をうかがいました。

check!

硬質プラスチックハウス

20年経ってもほぼ劣化しないという優れた耐久性を持つ高性能フッ素フィルムを使ったハウス。風速60〜70mにも耐えるといわれ、台風などの自然災害による損傷も最小限に抑えられます。

いろんな工夫があるんですね

完全コールドチェーン化

週１回の定例会

週1回、生産者をはじめ経済連、県、市など関係各所から担当者が集まり出荷会議を開いて、情報交換や成果報告を行います。

収穫してすぐに予冷庫へ

収穫した野菜は各生産者が予冷車に積んで、ハウス群からほど近い集出荷施設の原料予冷庫へ運び込みます。

ハウスのそばに建つ選果場

集出荷施設では野菜に冷気を送りながら調整・選別・袋詰めを行います。

保冷庫で出荷

梱包された野菜は製品予冷庫に入庫。そこから保冷車に積み込み市場へ出荷。完全コールドチェーン化で鮮度の高い野菜を届けられるよう努めています。

どの野菜も減農薬・減化学肥料。苦味が少なく「生」でも美味しい！

Farmhouse
松元 純博組合長
［鹿児島市小山田町］

ここ「アグリタウン小山田」は平成5年頃から構想し始め、当時の鹿児島市農業青年クラブのメンバーを中心とした私たち7人が平成12年からスタートさせました。ここの野菜はすべて減農薬・減化学肥料で栽培されています。安心安全で、生でも食べられるくらい苦味、エグ味が少なく美味しいんです。私たちの思いは皆同じ。そういう体に良い野菜を消費者の方々にたくさん食べてほしいということです。
ここが始動した当初、皆がそれぞれ家を3軒4軒建てるくらいの大金を借りて、土づくりから始める状況で最初の5年目くらいまでは本当に苦しみましたが、7人が良き仲間、良きライバルとして助け合いながら成長し現在まで繋いできました。現在では私たちの息子など素晴らしい次世代が育っているので彼らに早く一人前になってもらって、今後もこの団地を継続させていきたいと思います。7人の生産者とその後継者たちが毎日真摯につくっている野菜をぜひ味わってみてください。

県外から視察に来た方にもふかふかで良い土だと褒められますが、まだまだ土づくりを追い求めている最中。足を乗せたときにあと3cm沈むくらいスポンジみたいにしたいんです。

小松菜もつくっています！

challenge.1

ほうれん草

松元 純博組合長

①43年。②私の親が農業をしていて後を継ぐかたちで23歳で就農しました。事業拡大をしたいけれど行き詰まっていた頃にこの団地の立ち上げに参加しました。③土づくりにこだわっています。良い土ができるのに10年ほどかかりました。④うちのほうれん草は柔らかすぎず硬すぎずちょうど良い歯ごたえ。水が足りているかなどよく観察しながら野菜と対話しながら育てています。⑤現状維持の中で、皆の所得率を上げるには何をすべきか考えているところです。

小松菜もつくっています！

challenge.2

春菊

有村 伊智博さん

①38年。②脱サラして就農しました。田中さんのお父さんから声をかけられアグリタウン小山田の立ち上げから参加して現在に至ります。③春菊は病気のリスクもあり労力もかかる分、つくっていることに責任感を持てます。④いかに美味しくてきれいな野菜をつくるかに常にこだわっています。⑤高齢化した農家のハウスを受け継ぐグループを立ち上げられたらと思っているところです。

肥料の量や農薬の回数など常に決まりを守って、消費者の信頼を裏切らない野菜づくりに努めています。春菊は鍋物はもちろん、風味が良いので味噌仕立ての白和えなどにもおすすめです。

challenge.3

水菜

春菊・ほうれん草もつくっています！

田中 敏郎さん

①40年。②農大卒業後に地元の小山田に帰って花を育てていましたが、土地に適した軟弱野菜に転向して現在に至ります。③愛情込めて手をかけていけばその分、野菜も応えてくれて大きく育ってくれます。とくに水やりには気を遣います。④健康でいられるように体に優しい野菜を選んで食べていただきたいです。⑤今後、息子が引き継いだらハウスを10棟くらい増やして規模拡大を図れるよう頑張ってほしいですね。

化学肥料を抑え、主に牛糞を使った土で育てるので苦味の少ない水菜ができます。

奥 純幸さん

①17年。②もともと建設業をしていましたがアグリタウン小山田が始まる時に、以前から知り合いだった田中さんや松元さんなどに声をかけられ専業農家に転身しました。③うちの水菜は生育日数が短いので苦味も青臭さも少ないのが特徴です。④水菜はしゃぶしゃぶやラーメンに入れたりなど温かい料理としても美味しいので、たくさん食べてください。⑤住宅ローンなど背負っている荷を下ろし終えるまでは現状をコツコツ維持していきます。

challenge.4

チンゲン菜

茶圓 孝明さん

①30年。②実家の農業を継いで事業を拡大したいと思っていたところ、一緒に活動していた鹿児島市農業青年クラブの仲間からアグリタウン小山田に参加しないかと声をかけられました。③毎日「死にもの狂い」でチンゲン菜を育てています。④安心安全なうちのチンゲン菜をいつも自信を持って店頭へ届けています。⑤息子が後を継いだら出荷量を増やすなど規模拡大を目指してほしいので、今はそのためにも技術を引き継いでいるところです。

challenge.5

小松菜

清水 仁彬さん

①16年。②小さい頃ばあちゃんが趣味でスイカなどを育てていて、それを手伝っているうちに自分でも何かつくってみようと思ったのがきっかけです。20歳の時にアグリタウン小山田で初めて就農しました。③うちの野菜がいいと言ってくれているお客様もいるので、そういう方々のためにも常に品物を安定して提供できるよう心がけています。④小松菜は卵スープに入れたりベーコンと炒めたり普段の料理にも使いやすいですよ。⑤今は着実に現状を維持していければと思います。

もともと肥料も何も入ってないガチガチに硬い地でしたが、何年も堆肥を入れてふかふかの柔らかい土を作り上げました。小松菜は一夜漬けにしても美味しいですよ。

吉満 健一郎さん

①33年。②サラリーマンをしていたのですが私の父がやっていた農業を28歳で継いだのがきっかけです。③苦味やエグ味が少ない小松菜ができるよう土にはこだわっているんです。堆肥や石灰を混ぜ、窒素量を抑えた減化学肥料を使っています。④子供たちにも学校給食や収穫体験を通して、鹿児島市近郊でもこういう農業をしているんだと知ってもらえればいいですね。⑤私に後継者がいないので、法人化して若い生産者に今後引き継いでいければいいなと考えています。

このマークが付いています！

安心・安全 かごしま県認証

K-GAPについて

「かごしまの農林水産物認証制度」は安心・安全を考えて県が定めた基準に沿って、生産者自ら作業を行い、記録し、点検・評価をして、改善していく農業生産工程管理（GAP）の取組を外部機関が審査・認証する制度です。

①就農して何年目？　②農業を始めたきっかけは？　③野菜作りの魅力や思い　④消費者の方へ一言　⑤今後の目標など

＊切り取り線で切り取って、ご利用下さい。

心と暮らしに幸せのおすそわけ
nagomi | vol.2 | 2018 WINTER

アンケートはがき

Q1. ＪＡが発行しているｎａｇｏｍｉを読んだ事がありますか。　ある　ない
また 入手方法を教えてください。

入手方法について ● 友人・知人　店　舗（　　）
ＪＡ職員　その他（　　）

Q2. 今回のｎａｇｏｍｉで “アグリタウン小山田” の魅力が伝わりましたか。
伝わった　なんとなく伝わった　伝わらなかった

Q3. ｎａｇｏｍｉを読んで購入して食べましたか。　食べた　食べていない

Q4. Q3で購入された方へ　購入した野菜で作った料理を教えてください。
（　　）

Q5. ｎａｇｏｍｉへのご意見・ご感想がありましたらお聞かせください。
（　　）

＊アンケートハガキを平成 31 年 2 月 12 日（火）までにご返送いただいた方に、抽選でプレゼントを差し上げます。